

## 慶應義塾全体の実験動物の飼養保管状況等

### 1. 年度ごとに実験動物の種類と飼養数（全塾）

動物種	24年度	23年度	22年度	21年度（中央のみ）
	飼養数	飼養数	飼養数	飼養数
マウス	29,000	33,000	28,000	19,000
ラット	950	740	540	320
ウサギ	36	17	32	10
モルモット	0	3	10	0
スナネズミ	0	15	48	0
イヌ	2	2	6	9
ブタ	4	5	4	4
マーモセット	10	2	0	0
ハムスター	0	0	2	0
ニワトリ	孵卵 37	0		
ウズラ	0	0	0	
その他トリ類	128	168	136	
アフリカツメカエル	6	5		

（毎年度10月1日 現在）

### 2. 年度ごとの承認された動物実験計画数（1年ごとの更新；全塾）

動物実験計画数	24年度	23年度	22年度	21年度	20年度	19年度
		297件	168件	175件	267件	182件

### 3. 年度ごとの動物実験に関する教育訓練の受講者数（5年ごとの更新；全塾）

教育訓練受講者数	24年度	23年度	22年度	21年度	20年度	19年度
		487人	422人	406人	431人	463人

### 4. 実験動物飼養保管施設（総数：55施設）

医学部動物実験センター、薬学部芝共立実験動物施設、他53施設

### 5. 動物実験委員会（計8名）

- （ア）動物実験等に関して優れた識見を有する者：5名
- （イ）実験動物に関して優れた識見を有する者：2名
- （ウ）その他学識経験を有する者：1名